

整理番号：9－1

提言題名：車の運転のマナーが悪い

【提言の要旨】

車のマナーがあまりにも悪く、歩いていて不安を覚えます。毎日通勤のために駅へ向かいますが、途中の交差点で横断歩道を渡る時、右左折車がウインカーも出さず強引に突っ込んできてもう少しでぶつかりそうだったということが幾度もありました。慌てて避けて転びそうになったり、クラクションを派手に鳴らされ馬鹿野郎！と運転手に怒鳴られたこともあります。こちらは青信号で横断歩道を歩いて渡っている歩行者なのにも関わらずです。

また、駅前では横断歩道手前で一時停止をせず、突っ込んでくる車が多いため、横断歩道や青信号でも安心して渡ることができません。横断歩道でも車が来ていないか、歩行者のこちらがよく確認してから渡らないといけません。朝はまだそれで自分の身を守れますが、夜は無灯火の猛スピードで走っている車が分かりにくく本当に怖いです。せめて法律で決まっている交通ルールは守ってほしいと思います。車が交通ルールを守らなければ歩行者は安心して道路を歩けません。あまりにも車のマナーが悪すぎると思います。

(令和3年2月受付)

【回答の要旨】

現在、取手市では四季の交通安全運動や交通安全教室などを行い、市民の交通安全意識の向上を図っているところです。今後も引き続き、取手警察署や交通安全協会などと協力し、交通安全の推進に努めて参ります。

また、駅前の横断歩道につきまして、取手警察署に取締りを要望いたします。その他の止まらない車が多い横断歩道につきましても、具体的な場所をお教えくだされば、市から取手警察署に取締りを要望いたします。

その後、具体的な場所の要望があり、取手警察署へ要望を実施しました。

ご理解、ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

(安全安心対策課 令和3年2月回答)